

# 経営比較分析表（令和3年度決算）

鳥取県倉吉市 市営新町駐車場

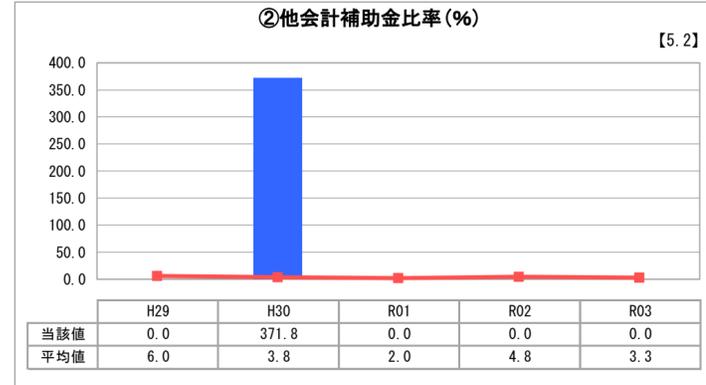
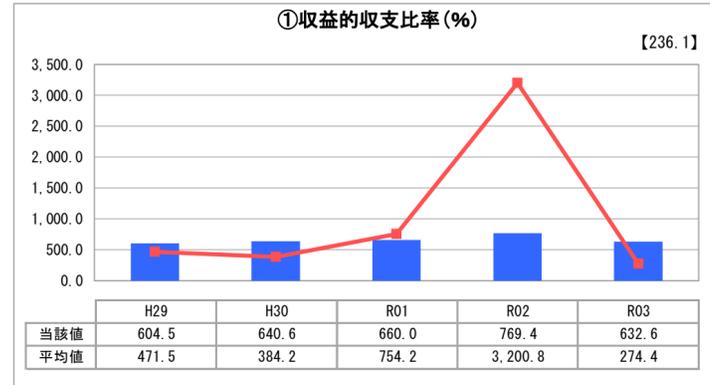
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	49	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
無	無	2,688
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
112	200	無

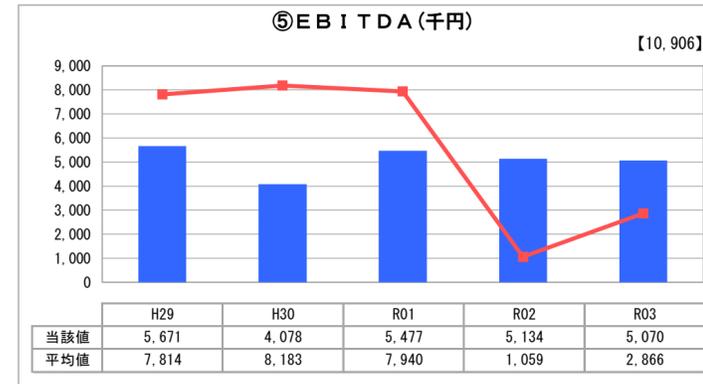
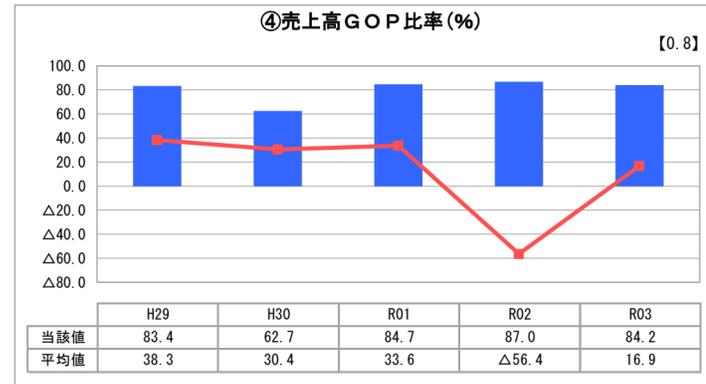
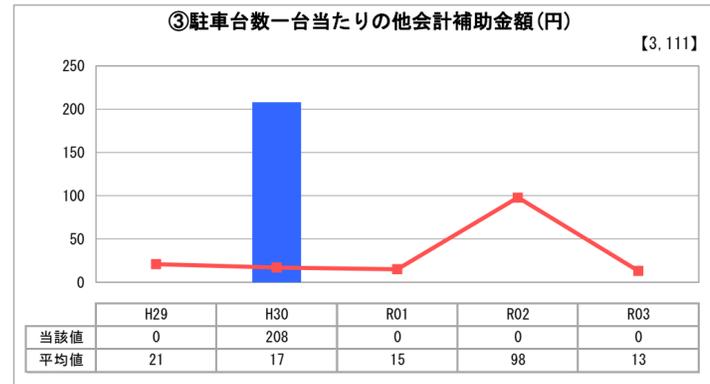
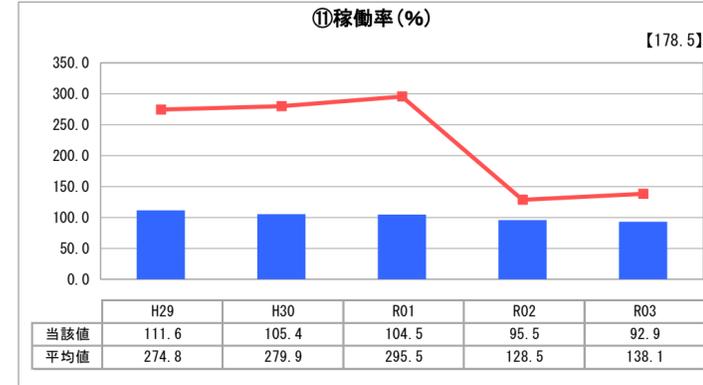
**グラフ凡例**

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 令和3年度全国平均

## 1. 収益等の状況



## 3. 利用の状況



## 2. 資産等の状況

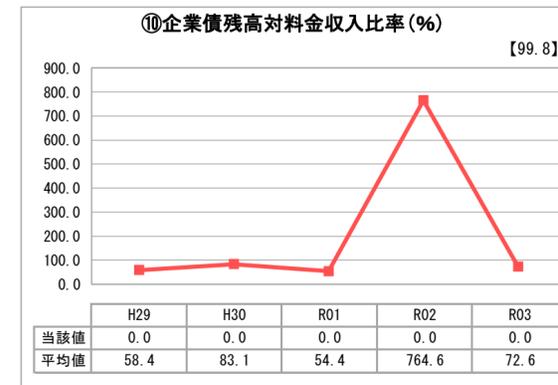
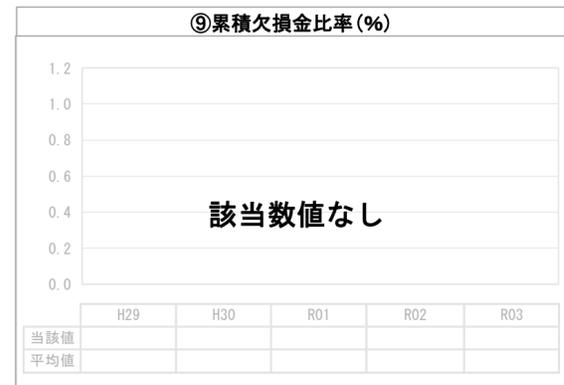


⑦敷地の地価(千円)

12

⑧設備投資見込額(千円)

12,123



## 分析欄

**1. 収益等の状況について**  
 ①収益的収支比率は、黒字であることを示す100%以上を維持している。今後も定期駐車場の利用者が極端に減少しない限り、健全経営が見込まれる。  
 ②他会計補助金比率は、平成30年度のみ施設の改修に伴いその経費の一部を一般会計からの繰入れで賄ったため皆増となったが、それ以外は他会計からの繰入れはなく推移している。  
 ③駐車台数一台当たりの他会計補助金額は、平成30年度のみ施設の改修に伴いその経費の一部を一般会計からの繰入れにより賄ったため皆増となったが、それ以外は他会計からの繰入れはなく推移している。  
 ④売上高GOP比率は、公営企業として高い収益性を保っており、経営は健全であるといえる。  
 ⑤EBITDAは、施設の規模が小さいものの、高い収益性を保っている。

**2. 資産等の状況について**  
 ⑩企業債残高対料金収入比率は、企業債残高もなく新たな設備投資も今後の収益等で賄える。

**3. 利用の状況について**  
 ⑩稼働率が類似施設平均値より低い理由は、コインパーキングである一般駐車場の稼働率が低いため。収容台数112区画のうち92区画が定期駐車場であり、割合が大きい。定期駐車場の稼働率・料金収入は安定しているため、収益的収支比率は高くなる。一方、コインパーキングである一般駐車場20区画の稼働率は低く、近く、老朽化した設備の更新が必要であり多額の費用がかかるため、今後の運営について検討している。

**全体総括**  
 施設が老朽化しているため、更新、改修、撤去などの計画は、状況を勘案して早めに修正し、安全管理に努めたい。現時点で経営は安定しているが、一般駐車場の方針については喫緊の課題である。民間活用を含めた改革は今後の検討事項。